

先生各位

検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、下記の感受性薬剤におきまして、測定及び同定菌名の報告を変更させていただきますのでご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《変更日》 平成 26 年 1 月 4 日(土) 報告分より

《変更内容》

【1】

総合検査案内	検査コード	検査項目名称		変更内容
未掲載	3618	感受性薬剤	CMZ	S.aureus MRSA の場合は、測定を行いません。 (結果は従来通り報告いたします。)
	3633		CFDN	MR - CNS の場合は、測定を行いません。 (結果は従来通り報告いたします。)
	3720		IPM	E.faecium の場合は、測定を行いません。 結果は* (感受性実施せず) となります。

CLSI のガイドラインに従い、MRSA、MR-CNS に対するセフェム系薬剤は感受性結果が感性であっても、臨床的な効果が認められないため従来通り耐性と報告いたします。

その他の検査内容に変更はございません。

【2】

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.106	3409	一般細菌培養同定	腸球菌の同定	無菌材料以外から腸球菌が検出され、感受性検査を実施した場合は、以下のいずれかの菌名を報告します。 E.faecalis または E.faeciul または Enterococcus sp.	Enterococcus sp. (無菌材料からの検出を除く)

その他の検査内容に変更はございません。

《変更理由》 報告形態見直しのため

《補 足》 運用開始は平成 26 年 1 月 4 日報告分からとじていますが、データ抽出の関係上多少前後する場合がございます。